

# 令和7年度 地震・津波を想定した土木部防災訓練 概要

## 1. 目的

先般公表された能登半島地震の検証結果を踏まえ、インフラ事業者との情報共有やICT機器の活用による被災状況の把握など、大規模地震発生時の初動体制及び情報伝達の確認を行うとともに、被災状況調査を通じて職員の状況判断や意思決定能力の向上を図る。

## 2. 訓練実施日

令和7年8月29日(金) 7:00~12:00

※なお、交通事情や天候等により、時間の変更や中止する場合がありますのでご注意ください。

## 3. 参加機関

石川県(土木部・農林水産部)、国、市町、石川県建設業協会、石川県建設コンサルタント協会、石川県測量設計業協会、石川県地質調査業協会、石川土木会、鉄道事業者、北陸電力、NTT

## 4. 訓練想定(全所属 災害対策本部体制)

県下で最大震度7の地震が発生したことを想定

## 5. 主な訓練内容

○初動体制の確保訓練

○被災状況調査及び情報伝達訓練

- ・ オンライン会議やファイル共有、チャット機能を兼ね備えたアプリケーションを用いた速やかな被災箇所の情報共有
- ・ スマートドローンなどICT機器を活用した被災状況調査
- ・ オンライン会議による事務所や関係機関との迅速かつ正確な情報の伝達

## 6. 取材の時間・場所

○土木部災害対策室の状況

- ・ 日時：令和7年8月29日(金) 9:30~10:00(土木部災害対策室会議)
- ・ 場所：県庁15階 土木部会議室(土木部災害対策室)